

築地魚市場抄

野稗叢書第三篇

歌集
築地魚市場抄

短歌新聞社

略 歴

明治39年10月26日、八王子町南町17番に生る。
東京府立織染学校紡織科卒業。
大正15年9月、古泉千樞に入門。「青垣」の同人。
昭和28年、「青垣」退会。
昭和51年、野稗創刊と共に同人。現在編輯に当る。

歌集 築地魚市場抄 野稗叢書第3篇

昭和61年6月3日発行

著 者 中 島 治 太 郎

〒144 東京都大田区西蒲田1-14-10

TEL 03 - 753 - 0850

発 行 者 石 黒 清 介

印 刷 所 日 本 文 芸 印 刷

製 本 所 菊 川 製 本

発 行 所 短 歌 新 聞 社

〒166 東京都杉並区高円寺南4-43-9

電 話 (03) 312 - 9185番

振替口座 東京 5 - 21683番

定価 3000円

目

次

築地魚市場抄

大正十四年～昭和二十九年

朝霧		二五
勝鬨の渡し		元
淡水魚		三
小閑		三
海軍経理学校		二六
箒草		二六
秋来		二
コレラ流行		三
大晦日		四
埋立		二

野稗抄

大時化	三
鮪 (一)	四
鮪 (二)	五
商売往来 (一)	六
商売往来 (二)	七
橋本徳壽氏宅	八
青 葦	九
大熊長次郎の死	一〇
相坂一郎氏を訪ふ	一一
商売往来 (三)	一二
糶制度開始	一三

昭和五十一年

古木戸	三
夏日独居	五
ひじき飯	七
魚市場寿会無尽会	四
野稗寄合	六

昭和五十二年

待　　春	一〇
車輪梅歌唱	一六
都会爛春	一九
東京医大入院	二三
病後秋冷	二六

昭和五十三年

春來遅遅……………二四

挽歌……………三三

池上春街……………三六

スーパ―所見……………一四

涼風到来……………一七

多麻の横山……………一五

昭和五十四年

身辺雑記……………一七

余談……………一五

友……………一六

登久松に寄す……………一六

宮床行……………一六

昭和五十五年

玉田登久松追悼歌	一七五
自転車に乗つて	一七六
初 夏	一八〇
寿会箱根遊行	一八三
朝 顔	一九九
からすみ	一九三

昭和五十六年

変 転	一九四
スモークサーモン	一九五
紫 陽 花	一九七
伊豆山相模屋	一九九
下田鵜島城趾の紫陽花	二〇〇
秋日無為	二〇三

腹子を偲ぶ会に寄せて 二〇八

歳末神田 二一〇

昭和五十七年

紅 梅 二二四

江戸染 二二七

武蔵横手 二二八

寧 日 二三三

微 陰 二三五

暖 簾 二四〇

柘 榴 二四一

昭和五十八年

冬ぼたん 二四四

懷 旧 二四一

病 妻	二四五
歳末有情	二五一

昭和五十九年

病 院	二七〇
急に病む	二六三
娘夫婦	二六七
安田稔郎を偲ぶ	二六九
病 後	二七〇
掃除屋	二七六

昭和六十年

敗戦新京断片	二六八
籠 居	二六三
述 懐	二六九

登久松七回忌	二九〇
池上本門寺お会式	二九四
銀座の街	二九八
あとがき	三〇一

築地魚市場抄

築地魚市場抄

自大正十四年
至昭和二十九年

